

●編集顧問／牧野永城、菅原克彦、阿部令彦、出月康夫、武藤輝一、田島知郎、萩原 優、北島政樹、炭山嘉伸

●編集委員／跡見 裕、畠山勝義、桑野博行、宮崎 勝、島津元秀、渡邊聡明

●編集同人／佐野圭司、近藤芳夫、阪口周吉、鈴木章夫、秋山 洋、塩谷信幸、諏訪邦夫、岡崎春雄、松元輝夫、折田薫三、細田泰之

「臨床外科」の編集委員の1人として編集作業に携わる一方、本誌の読者の1人として毎号楽しみに読ませていただいている連載シリーズの1つが、川原尚行氏による「元外科医、スーダン奮闘記」である。

いささか個人的なことであるが、川原氏は私の大学および教室の後輩である。彼は以前外務省の公務員としてアフリカで勤務していたときの衝撃が脳裏を離れず、日本における安定した医師としての生活、そして社会生活を投げうってNPO法人「ロシナンテス」を設立し、スーダンで外科をはじめとした医療はもとより農業、インフラ整備等の環境対策を行うなど、幅広く活動している。そのような意味では「元外科医」ではなく、「現役アフリカ在住外科医」でもある。連載が開始され3年になろうとしているが、毎号リアルタイムに彼の、またNPOの活動がうかがえることに興味を持って下さっている読者も少なくないと聞いている。

一世を風靡したサミュエル・P・ハンチントンの「文明の衝突」は冷戦後の世界の枠組みを語ったものであるが、その受け止められ方は各々の文明圏において、また立場において、そして個人において様々であろう。しかし、いずれにしてもアフリカが今後どのように位置付けられるかということは、自らが属する文明圏の行く末に加えて誰もが興味をもつところである。

地球温暖化に象徴される環境破壊が全世界的関心事となって久しいが、人類が壊滅しても少数の人間のみが生きたとき、われわれ日本人のような高度な文明社会に住んでいる者と、アフリカなど自然により幅広く直接、接している人々とどちらがたくましく生きられるかと考えることがある。われわれのように高度な文明により自然との直接の接触が広く遮断され、自然と接することが少ない者が文明の利便を失ったときの脆弱性を思うと同時に、川原氏の話から聞くアフリカの人々の力強さを感じる。また、その環境に身を投じた彼の意志と心の強さに感動する。川原氏は募金活動などで帰国した際には同時に多くの講演活動を行っている。中高校生が彼の講演を聞いて一様に目を輝かせている光景を伝え聞いて、彼の活動はひとつアフリカの人々のためだけではなく、むしろわが国の日本人の、特に若者のためと思えてならない。川原氏およびスタッフの方々の崇高な志が次第に結実していくことと、彼らの健康と安全を祈ってやまない。

(桑野博行)

臨床外科 (第64巻第2号)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2009年2月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

2009 年年ぎめ予約購読料 40,160 円
MedicalFinder パーソナルオプション付 52,200 円
増刊号を含む 13 冊、税込、送料小社負担

本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 田村・阿部・中田
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JICLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。本誌を複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床外科」ホームページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringe/> です。